

500万画素 AHD カメラ対応 H.264 XVR 防犯レコーダー

取扱説明書



当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、裏面に保証書が付いておりますので大切に保管し、必要なときにお読みください。

製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。

目次

注意事項	3
各部名称	
本体正面	5
本体背面	5
マウス	6
リモコン	6
製品仕様	7
録画日数目安	8
配線接続	
カメラの接続 (AHD/ アナログ)	9
カメラの接続 (ネットワーク)	9
モニターの接続	10
マウスの接続	10
電源の接続	11
ライブ画面	
ライブ画面表記	12
カメラ映像の拡大	13
基本メニュー操作	
ログイン	14
シャットダウン	14
ネットワークカメラ使用準備	15
日時設定	17
録画	
録画設定	19
アラーム設定	21
映像再生	22
バックアップ	23
遠隔監視	
パソコンからの遠隔監視	25
スマートフォンからの遠隔監視	28

注意事項



警告 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定されます。

○異常の状態で使用しないで下さい

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると、火災・感電等の事故の原因になります。直ちに電源供給を止めてください。

○分解・改造しないで下さい

修理者以外の方は、絶対に本機を分解・改造しないで下さい。火災、感電等の事故の原因となります。

○水などがかからないようにしてください

配線接続部やアダプタを水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。故障、ショート、感電、火災等の事故の原因となります。また、塗れた手で本機に触れないで下さい。感電の原因となります。

○電源電圧をお守りください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認いただき、それ以外の電圧で使用しないで下さい。故障・火災等の原因となります。

○温度は仕様の範囲内でご使用下さい

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを十分にご確認ください。



注意 誤った取り扱いをすると、人あるいは物的損害を負う可能性が想定されます。

○設置について

本機の質量と設置場所の強度を十分にご確認の上、設置ください。万が一落下すると非常に危険です。

○電源について

電源コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり重いものを載せたり挟み込んだりしないで下さい。

○ほごりの多いところでのご使用は十分にご注意ください

本機の電源端子等、各部位に直接ほごりがかからないように注意してください。ほごり等かかっている場合は、電源を抜き清掃等を行ってください。

免責事項

製造者、販売店また販売代理店は損害を含む偶発的な損害または本機の不適切な使用及び操作による損傷に対し一切の責任を負いません。また、故障、使用によって生じた保存データや直接または間接的な障害についても一切責任を負いません

●本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。

本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。

●製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。

●地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

必ずお読みください

このたびは本製品をお買い上げいただき厚くお礼申し上げます。
お客様が本製品をご利用いただく際に必要な点を記載しております。
製品の使用前に本内容を必ずご確認くださいませよう願いたします。

電源について

本製品は、防犯のため常時電源が投入された状態での運用を想定しております。
頻繁な電源の入り切りは、製品寿命の短縮、各種設定等の消去につながる恐れがありますので、映像を見ていない場合でも出来る限り、電源を入れた状態で運用してください。

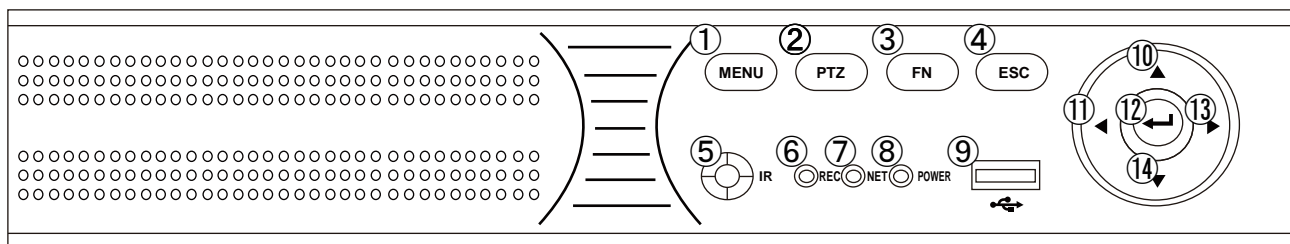
記録した映像について

万が一、内蔵 HDD が故障した場合、データの復旧は出来ません。
必要なデータ（証拠映像など）は他の記録媒体にもバックアップを取っていただくことをお勧めいたします。

記録内容に関する免責

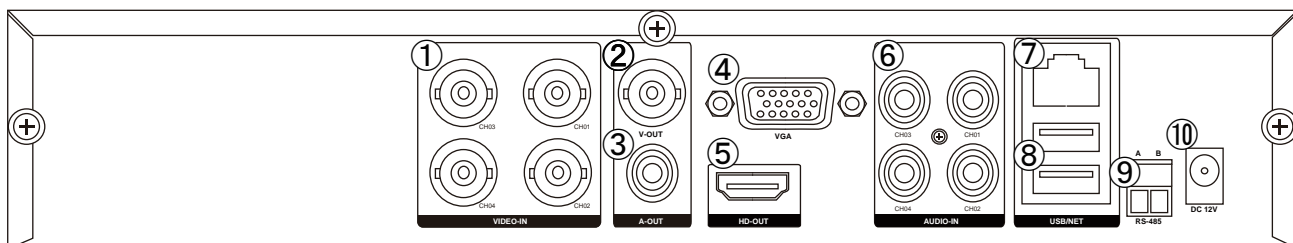
本機の不具合または外部メディアの不具合・修理など、何らかの原因で本機または接続した外部メディアのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。
またいかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

本体正面



- | | |
|----------|---------|
| ①メニューボタン | ⑧電源ランプ |
| ②PTZボタン | ⑨USBポート |
| ③FNボタン | ⑩▲キー |
| ④ESCボタン | ⑪◀キー |
| ⑤リモコン受光部 | ⑫決定ボタン |
| ⑥RECランプ | ⑬▶キー |
| ⑦NETランプ | ⑭▼キー |

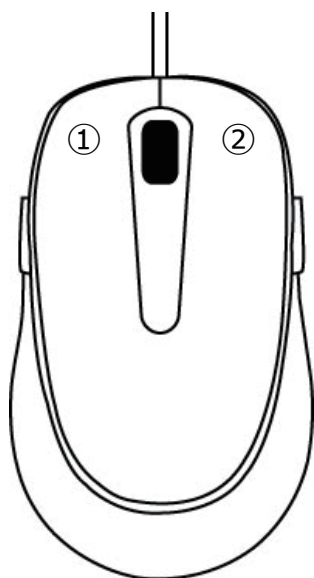
本体背面



- | | |
|------------------|--------------------|
| ①映像入力 (BNC 4ch) | ⑥音声入力 (RCA 4ch) |
| ②映像出力A (BNC 1ch) | ⑦ネットワークポート (RJ-45) |
| ③音声出力 (RCA 1ch) | ⑧USBポートx2 |
| ④映像出力B (VGA) | ⑨RS-485 |
| ⑤映像出力C (HDMI) | ⑩電源 (DC12V) |

各部名称

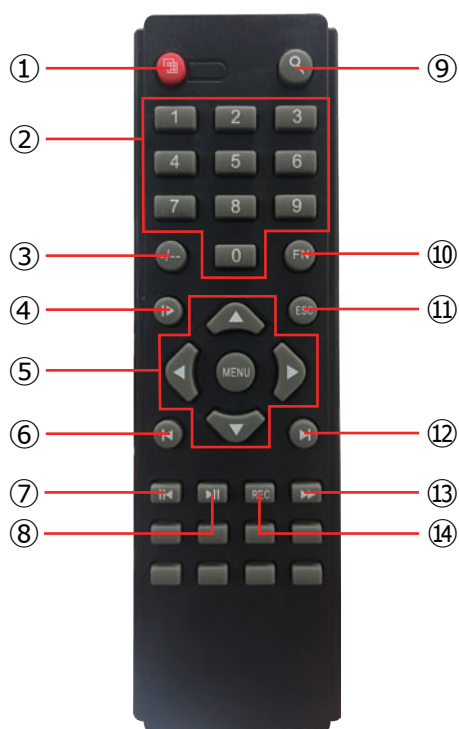
マウス



操作方法

- ①決定
- ②キャンセル

リモコン



操作方法

- ①分割表示切替
- ②数字キー
- ③使用しません
- ④再生
- ⑤メニューボタン/方向キー
- ⑥一つ前へ
- ⑦最初へ
- ⑧最後へ
- ⑨再生画面呼出し
- ⑩その他設定（PTZ/画面調整）
- ⑪取り消し
- ⑫一つ後へ
- ⑬早送り
- ⑭録画設定

システム	
OS	Embedded Linux
映像/音声	
映像入力	4ch(BNC-J) AHD/HD-TVI/CVBS
音声入力	4ch(RCA-J)
映像出力	HDMI、VGA、CVBS
音声出力	1ch RCA
圧縮方式	H.264
出力解像度	2560×1920 / 2560×1440 / 1920×1080 / 1440×900 / 1280×1024 1280×720 / 1024×768
録画	
録画フレームレート	AHD/TVI: 4CH 5M@11fps録画 / 4CH 4M@15fps録画 4CH 3M@20fps録画 / 4CH 1080P@27fps録画 HVR: 2CH 4M@15fps+2CH 3M@20fps IP録画,2CH 4M@15fps再生 2CH 3M@20fps+2CH 3M@20fps IP録画,2CH 3M@20fps再生 NVR: 4CH 3M@20fps IP録画,4CH 3M@20fps再生 4CH 5M@11fps IP録画,2CH 5M@11fps再生
ハードディスク	SATA (最大4TBまで)
録画モード	スケジュール/マニュアル/モーション
再生方式	クイック再生/時刻再生/イベント再生/ファイル再生
同時再生	1/4ch
バックアップ	USBメモリ
ネットワーク	
プロトコル	PPPoE/TCP/IP/DHCP/SMTP
インターフェース	ONVIF/NETIP/NPTS
ネットワークポート	RJ45x1 10/100M
モバイルアクセス	iphone/iPad/Android
対応ブラウザ	IE6/7/8/9/10/11
P2P通信	対応
DDNS	有
インターフェース	
PTZ	RS-485
USBポート	USB2.0 x 2
操作方式	USBマウス、本体フロントパネル
その他	
電源	DC12V/2A
使用温度範囲	-10~55℃
使用湿度範囲	10~90%RH
寸法	250(W)x45(H)x230(D)mm
重量	約860g (HDD除く)

仕様および外観は予告なく変更される場合があります。

単位：日

録画解像度	FPS (4台合計値)	画質			
		最高(6)	高(5)	中高(4)	中(3)
1920x1080 (1080P)	5FPS (合計20FPS)	20	24	28	36
	10FPS (合計40FPS)	10	12	14	18
	15FPS (合計60FPS)	7	8	9	12
	20FPS (合計80FPS)	5	6	7	9
	25FPS (合計100FPS)	4	5	6	7

単位：日

録画解像度	FPS (4台合計値)	画質			
		最高(6)	高(5)	中高(4)	中(3)
2560x1920 (5MP)	1FPS (合計4FPS)	46	55	67	84
	5FPS (合計20FPS)	22	24	26	39
	11FPS (合計44FPS)	6	7	8	9

上記目安表は1TBハードディスク、カメラ4台使用時の録画日数となります。

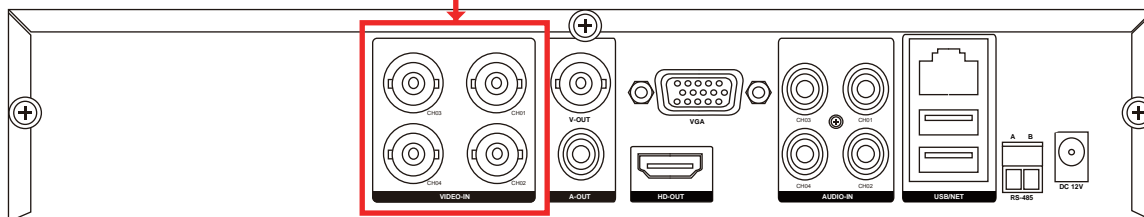
※2TBハードディスク使用時は、録画日数を2倍としてください。

本機とカメラ、本機とモニターへの接続は下図のように行います。

カメラの接続（AHD/アナログ）



BNC接続（最大4台）



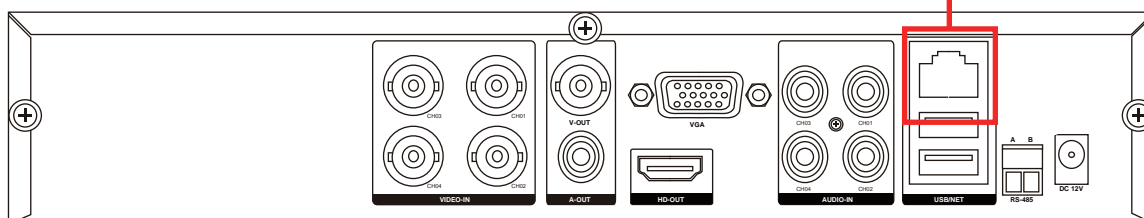
カメラの接続（ネットワーク）



LANケーブル接続（最大8台）

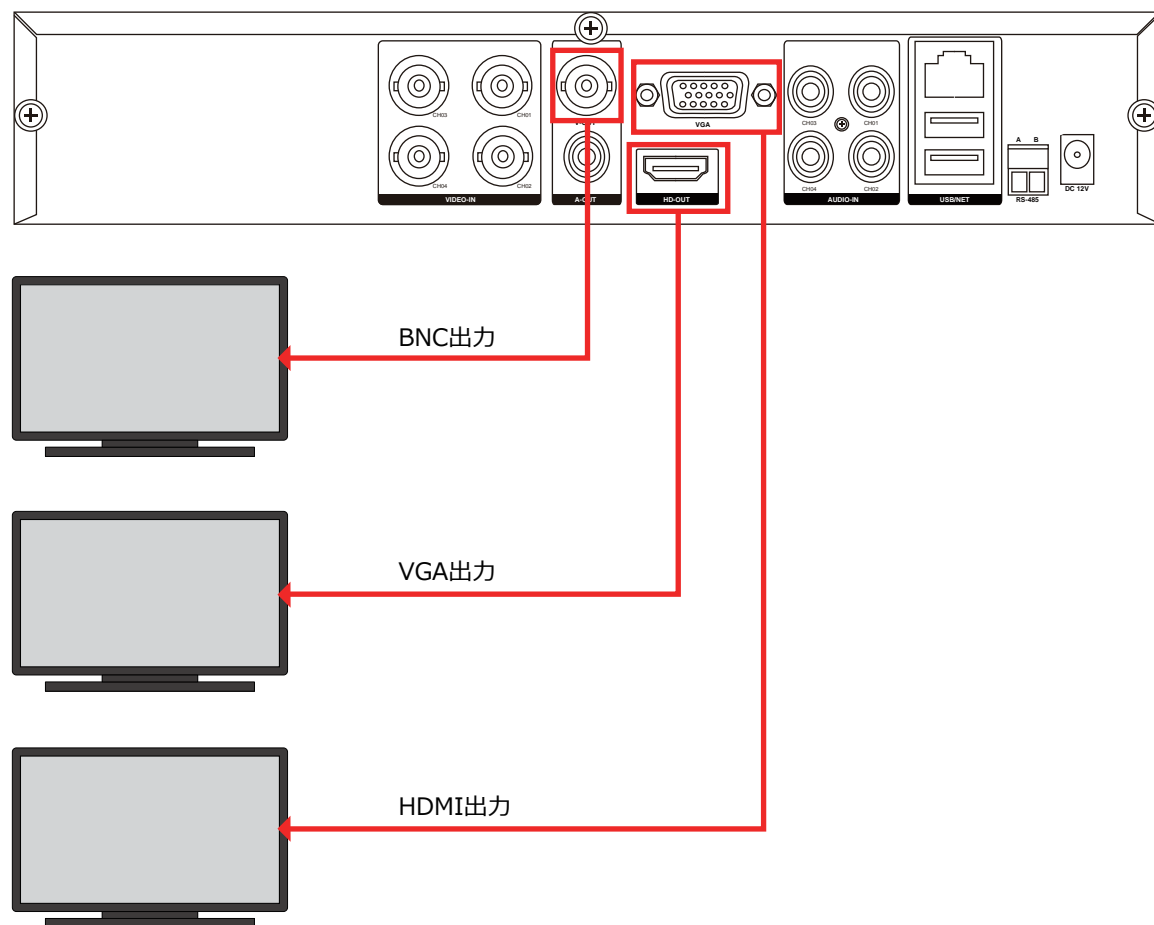


市販のハブまたはルーター

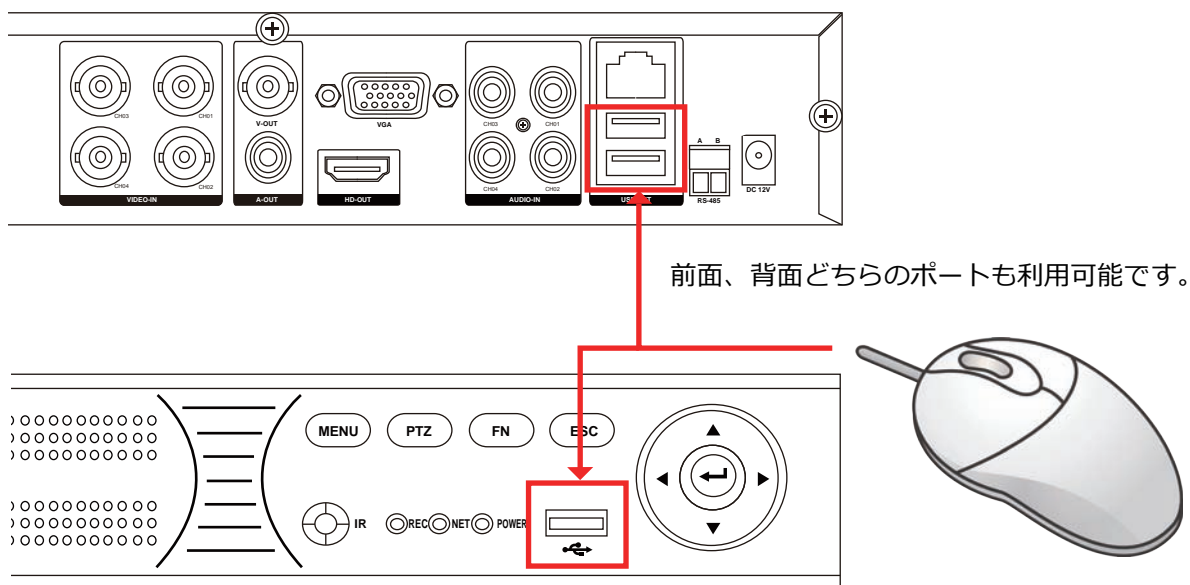


モニターの接続

本機とモニターの接続は下記の3系統になります。
 それぞれの映像端子よりモニターへの同時出力が可能です。
 モニターとの接続に使用するケーブルは、市販のケーブルをお使いください。



マウスの接続



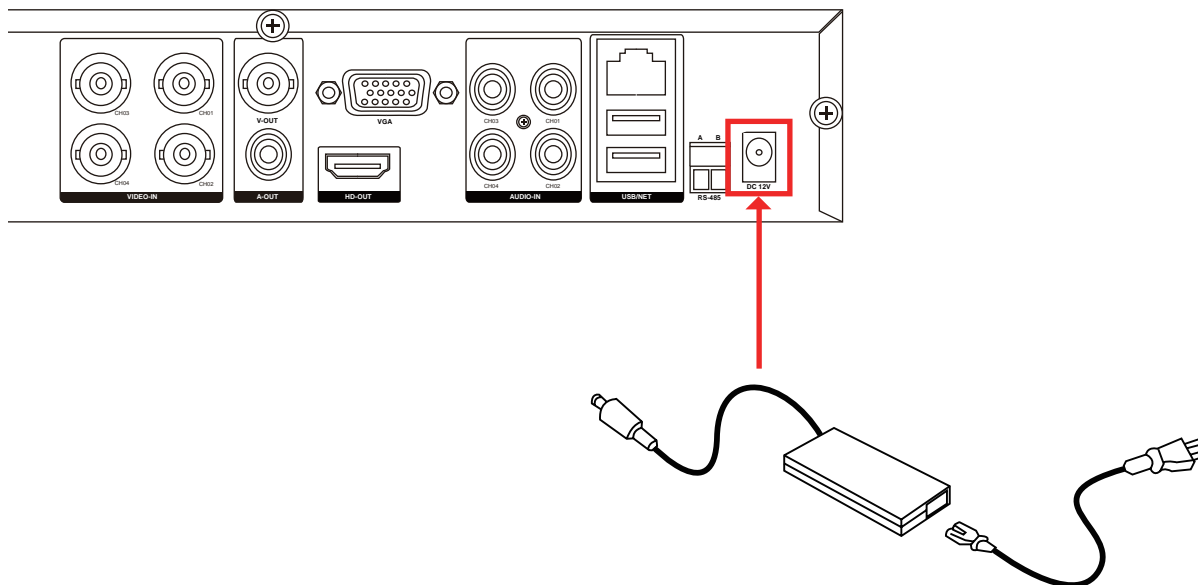
電源の接続

本機と付属のACアダプターを接続してください。

接続後、ACアダプターをコンセントに差し込むことで、自動的に本機の電源が入ります。

モニターにロゴが表示された後、数秒後にライブ画面が表示されます。

※本機に電源ボタンはありません。本機の電源を切る場合は、本書のシャットダウン項目をご参照ください。



■ライブ画面表記

ライブ画面の表示は下図の通りとなります。



ライブ画面でマウスを右クリックすることで下図のサブメニュー画面を呼び出すことができます。

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">① メインメニュー② 録画モード③ 録画再生④ PTZコントロール⑤ 同軸制御⑥ プレビュー信号⑦ 画面調整⑧ セットアップガイド⑨ 出力調整⑩ チャンネルタイプ⑪ ログアウト<hr/>⑫ 1画面⑬ 4画面 | <ul style="list-style-type: none">①メインメニュー画面を表示します。②録画モードを設定します。③録画映像の再生を行います。④PTZカメラのコントロールを行います。⑤同軸制御（UTC）カメラのコントロールを行います。⑥カメラの信号方式を選択します。⑦映像に色調整を行います。※IPカメラは対応していません⑧本機のネットワーク設定を行います。⑨モニターへの出力調整を行います。⑩アナログ/ネットワークカメラの使用チャンネルを設定します。⑪ログアウト、本機のシャットダウン/再起動を行います。⑫カメラ1台の映像を単画面表示します。⑬カメラ4台の映像を分割表示します。 |
|--|---|

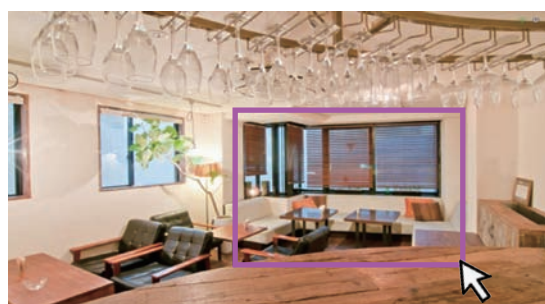
ライブ画面でマウスポインタを画面の一番下へ移動することで、下記のクイックメニューが表示されます。



- ①メインメニュー画面を表示します。
- ②カメラの映像表示（単画面/分割）を変更できます。
- ③録画モードの設定を行います。
- ④録画映像の再生を行います。
- ⑤PTZカメラのコントロールを行います。
- ⑥本機では使用しません。
- ⑦本機では使用しません。
- ⑧単画面表示時、映像へ色調整を行います。
- ⑨モニターへの出力調整を行います。
- ⑩アカウントのログアウト、本機のシャットダウン/再起動を行います。

■カメラ映像の拡大

単体表示時に、カメラ映像の拡大したい箇所をマウスにてドラッグすることで、画面の拡大が行えます。拡大表示を終了する場合は、任意の場所をダブルクリックします。



ドラッグすると紫の枠が表示されます。

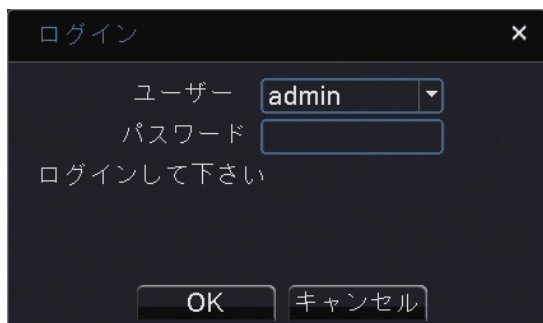


ドラッグした枠内をクリックすることで映像が拡大表示されます。

※デジタルズームによる拡大のため、拡大時の映像は画質が劣化します。

■ログイン

メインメニューを開く等、本機起動後、初めて設定等を変更する場合は下記のログイン画面が表示されます。初期設定のユーザーとパスワードは下記の通りとなります。



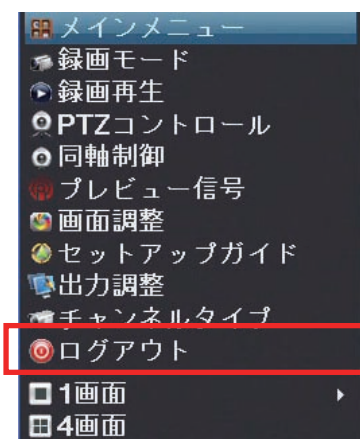
ユーザー : admin

パスワード : 空欄

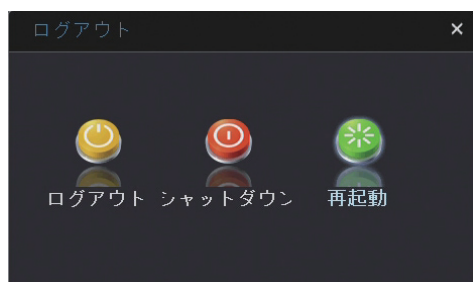
※何も入力せずOKを押してください。

■シャットダウン（電源OFF）

本機をシャットダウンする場合は、サブメニューまたはクイックメニューよりログアウトを選択します。

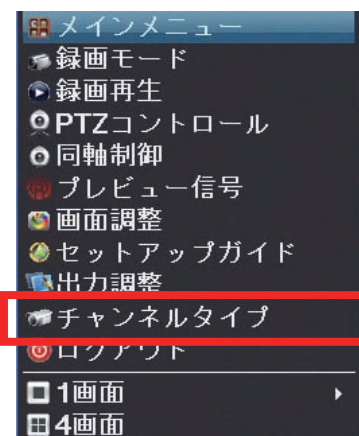


ログアウト画面が表示後、シャットダウンを選択します。選択後、画面表示が消えたらシャットダウン完了です。



■ネットワークカメラ使用準備

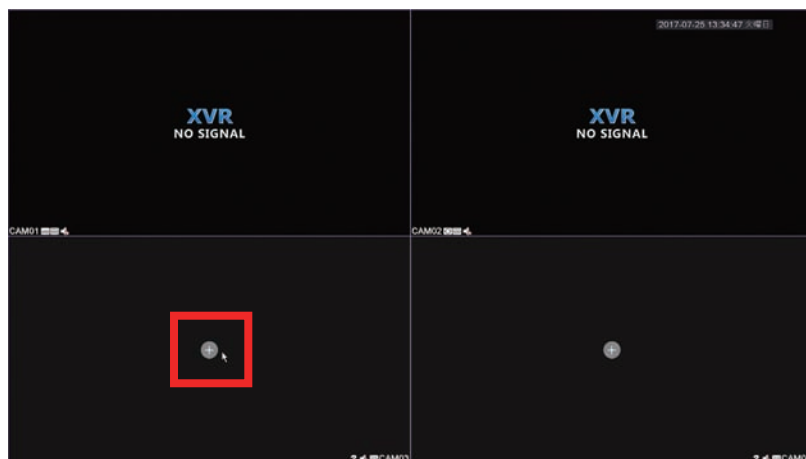
ネットワークカメラを使用する場合は、本機とカメラの接続を確認の上、下記の手順にて表示設定を行います。



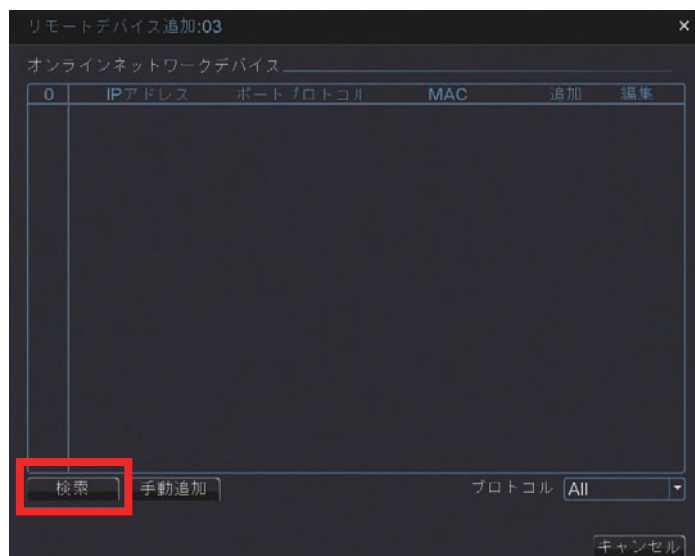
サブメニューよりチャンネルタイプを選択します。



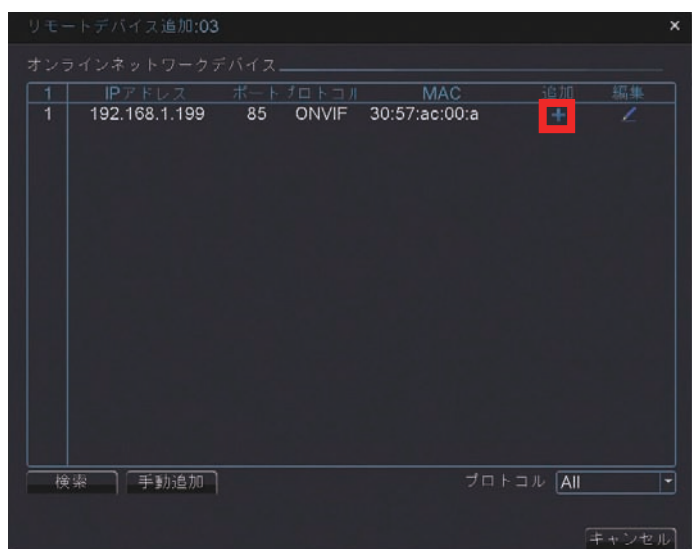
チャンネルタイプ画面より、アナログチャンネル（AHDカメラ等）とデジタルチャンネル（ネットワークカメラ等）の表示チャンネル数を選択します。



デジタルチャンネルの「+」マークをクリックします。



リモートデバイス画面が表示されるので、検索をクリックします。



ネットワークに接続されているカメラが表示されます。
追加をクリックすることで、カメラの映像が表示されます。

⚠ 注意

検索結果にカメラが表示されない、映像が表示されない場合は、下記の点を確認してください。

- ・カメラは正常にネットワークに接続されているか
- ・カメラのIPアドレスはローカルアドレスと一致しているか
- ・レコーダーのIPアドレスはローカルアドレスと一致しているか（初期設定 192.168.1.18）
- ・カメラ側にセキュリティーがかかっていないか
- ・カメラのプロトコルは対応しているか（ONVIF/NETIP/NPTS）

■日時設定

証拠能力を高めるため、本機の使用開始前にメインメニューより日時設定を行ってください。

一般設定メニュー

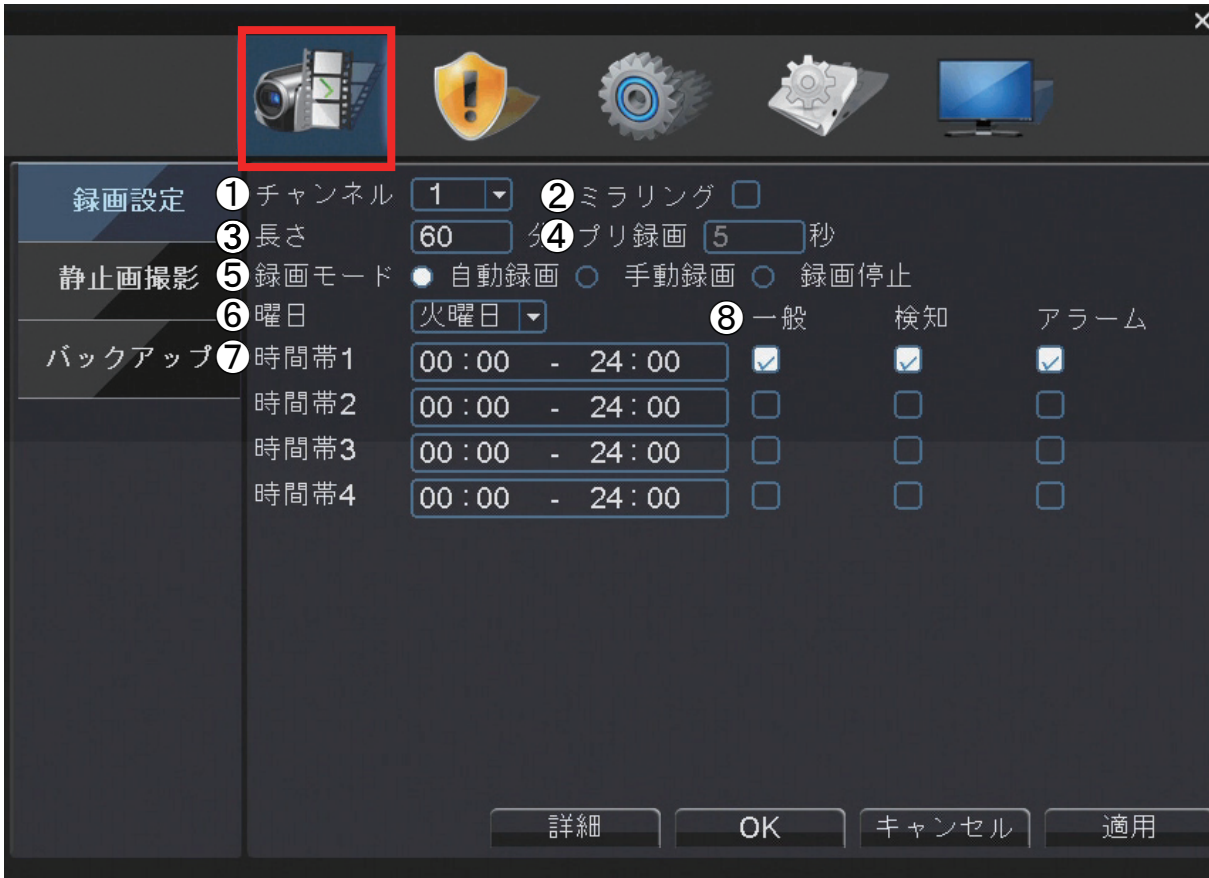


- ①：本機の日時設定を行います。変更したい項目を選択し、数字を入力してください。
- ②：日付の表示方式を選択します。（年/月/日：月/日/年：日/月/年）
- ③：②年月日を区切る符号を選択します。
- ④：時刻形式を選択します。（24時間/12時間）
- ⑤：使用する言語を選択します。
- ⑥：データがいっぱいになった際の動作を選択します。
- ⑦：DVR番号を入力します。（識別のため使用）
- ⑧：映像信号方式を選択します。
- ⑨：指定した時間操作がない場合、再度ログインが必要になります。
- ⑩：デバイス名を入力します。（識別のため使用）

録画設定

本機は初期設定の状態、カメラの映像が表示されると自動的に24時間録画を行う設定となっています。録画の設定を変更する場合は、メインメニュー→録画設定を確認してください。

録画メニュー



- ①：録画設定を行うチャンネルを選択します。
- ②：ミラリング指定を行います。（本モデルでは使用しません）
- ③：録画ファイルの区切り時間を指定します。
- ④：プリ録画の秒数を設定します。（本モデルは5秒固定）
- ⑤：自動録画（⑥～⑧で内容設定）、手動録画（常に録画）、録画停止を選択します。
- ⑥：録画設定を行う曜日を選択します。
- ⑦：録画を行う時間帯を指定します。
例）時間帯1：0時～5時、時間帯2：17時～0時など
- ⑧：⑦にて指定した時間帯の録画方法を設定できます。
一般（指定した時間を録画）
検知（動体検知/映像遮蔽/ビデオロス時に録画）
※アラームメニューにて録画設定を行う必要があります。
アラーム（本モデルでは使用しません）

■アラーム設定

本機は連続録画のほか、映像に動きがあった際の動体検知、カメラに布をかぶせる、塗料を噴射されるなど映像に異常が生じた場合の映像遮蔽、カメラからの信号が途絶えた場合のビデオロス時に、録画等の動作を行うことができます。

動体検知メニュー

カメラ映像に動きがあった際の動作を設定することができます。



- ①：動体検知設定を行うチャンネルを選択します。
- ②：動体検知の有効/無効を選択します。
- ③：動体検知の感度を選択します。（6段階 1：反応しにくい 6：反応しやすい）
- ④：動体検知の反応するエリアを指定します。左クリック、ドラッグで検知切替、右クリックで終了します。（22 x 18エリア ピンク：検知範囲 透明：検知範囲外）
- ⑤：動体検知を有効にする時間帯を指定します。（初期設定：全時間帯）
- ⑥：連続で動きがあった場合、動体検知が反応する間隔を指定します。
例) 10秒を指定した場合、最初に動きを検知した後10秒間は検知が作動しません。
- ⑦：本モデルでは使用しません。
- ⑧：本モデルでは使用しません。
- ⑨：動体検知が反応した際に録画するチャンネルを選択します。
- ⑩：動体検知が反応した際に画面表示を行うチャンネルを選択します。
- ⑪：本モデルでは使用しません。
- ⑫：動体検知が反応した際にPTZ動作を行うことができます。（PTZ対応カメラのみ）

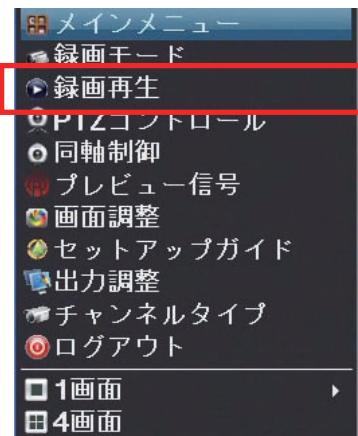
- ⑬：動体検知が反応した際の録画時間を指定します。（最大5分）
- ⑭：動体検知が反応した際に各検知の反応状況をモニター上へメッセージで表示します。
- ⑮：動体検知が反応した際に、指定したメールアドレスへ通知メールを送信します。
- ⑯：動体検知が反応した際に、本機よりブザー音を発生させます。
- ⑰：動体検知が反応した際に、指定したFTPへアップロードを行います。

注意

動体検知録画を行う場合は、録画設定にて検知を有効にしたうえで、動体検知設定を行ってください。

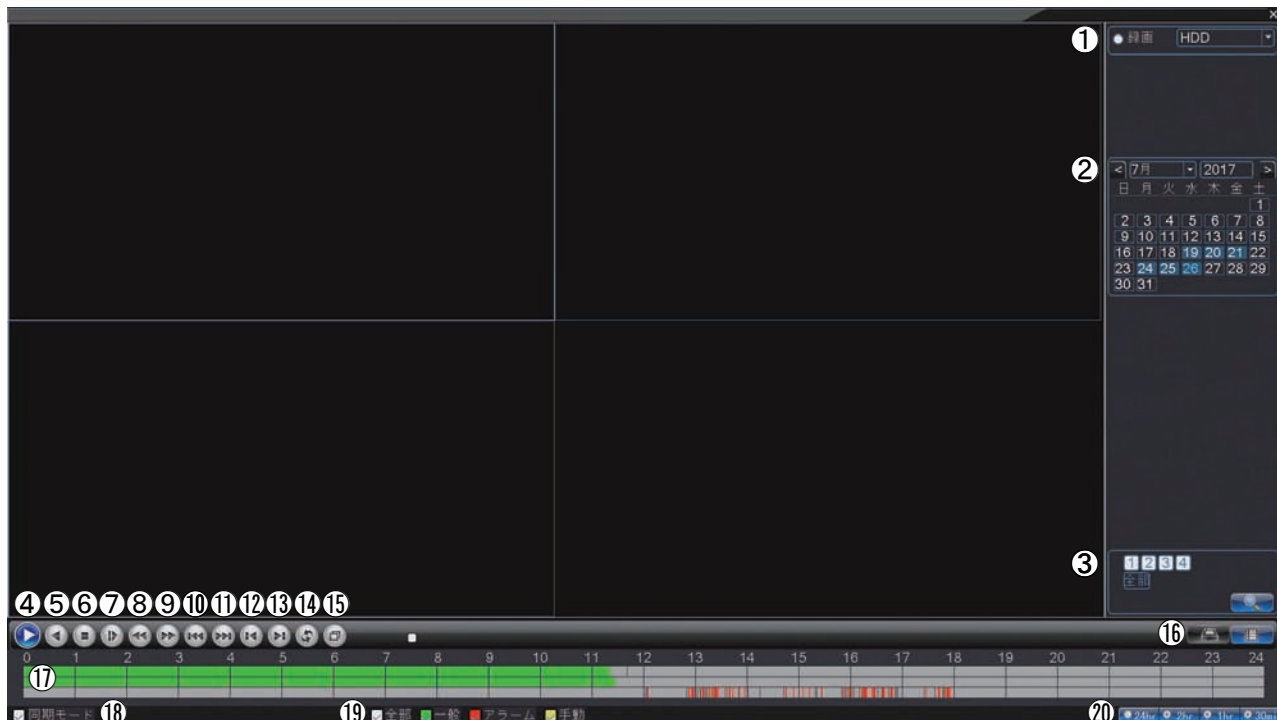
映像再生

録画した映像の再生を行う場合は、下記の手順にて行います。



サブメニューまたはクイックメニューより録画再生を選択します。

映像再生画面



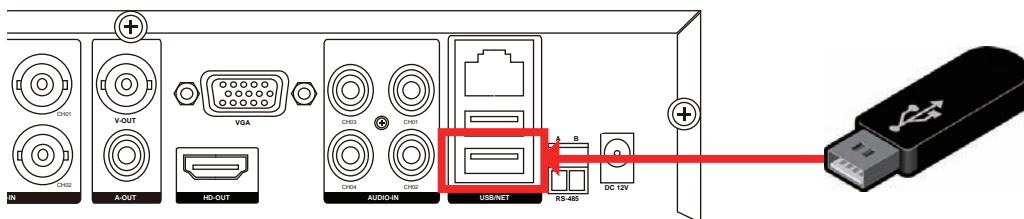
- ① : 録画デバイスを選択します。(HDD/USBメモリ)
- ② : 再生したい録画データの月日を選択します。
- ③ : 再生したいチャンネルを選択して検索を行います。
- ④ : 録画映像の再生/一時停止を行います。
- ⑤ : 逆再生を行います。
- ⑥ : 再生を停止します。
- ⑦ : スロー再生を行います。(1/2倍速 / 1/4倍速 / 1/8倍速 / 1/16倍速)
- ⑧ : 倍速逆再生を行います。(2倍速 / 4倍速 / 8倍速 / 16倍速)
- ⑨ : 倍速再生を行います。(2倍速 / 4倍速 / 8倍速 / 16倍速)
- ⑩ : 本モデルでは使用しません

再生

- ⑪：本モデルでは使用しません
- ⑫：一つ前の録画ファイルに移動します。
- ⑬：一つ後の録画ファイルに移動します。
- ⑭：再生している録画ファイルをリピート再生します。
- ⑮：録画映像をフルスクリーン表示します。
- ⑯：録画ファイルリストを表示します。
- ⑰：再生したい時間を選択します。
- ⑱：全てのチャンネルの再生時間を連動させます。
- ⑲：再生したい録画のタイプを選択します。（全部/一般/アラーム/手動）
- ⑳：⑰の再生時間表示を拡大します。

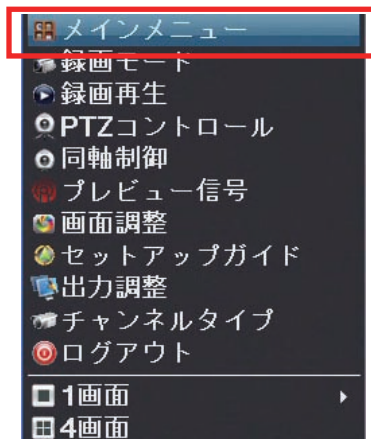
■バックアップ

本機は録画したデータをUSBメモリへバックアップとして保存することができます。バックアップを行う場合は、本機へUSBメモリを差し込んでください。

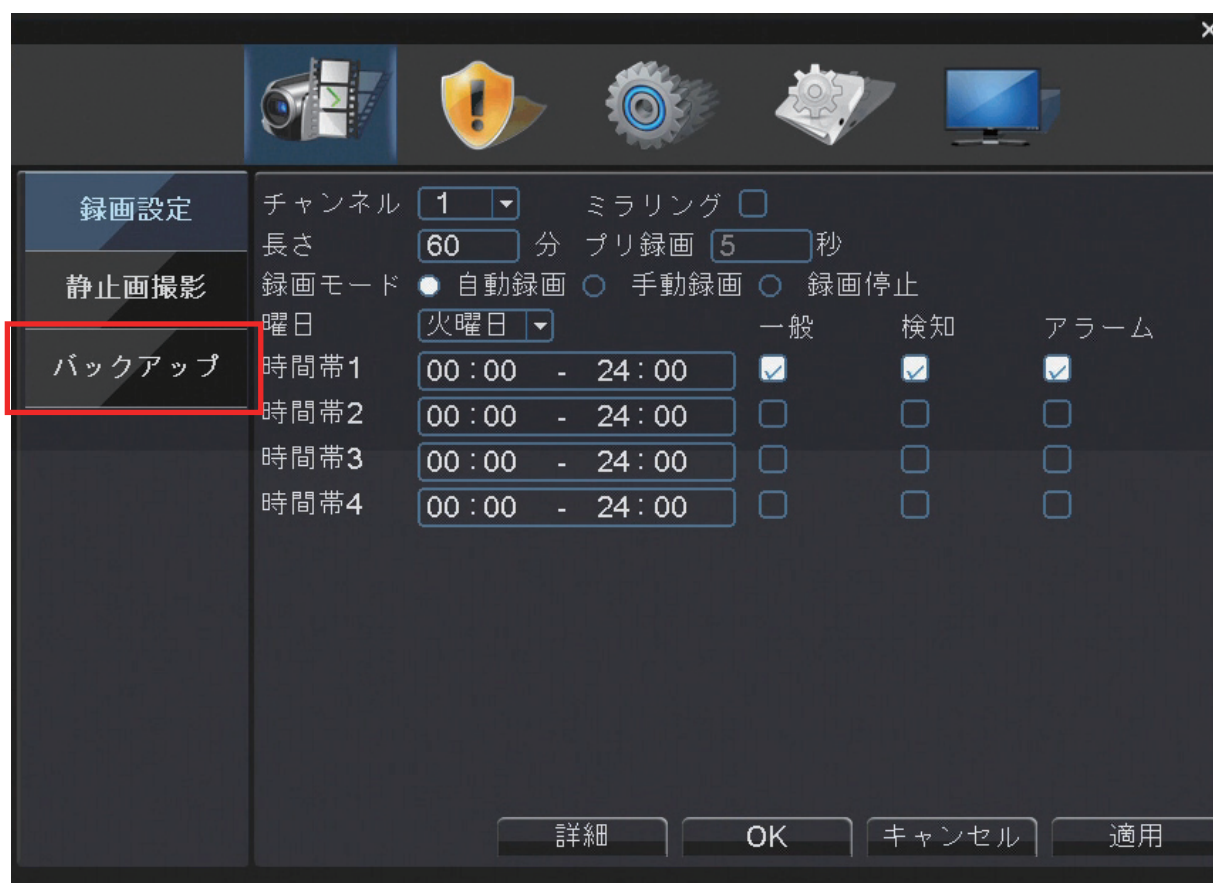


⚠ 注意

故障の原因となりますので、USBメモリを接続する際にカメラなどのケーブルを引っ張らないようご注意ください。

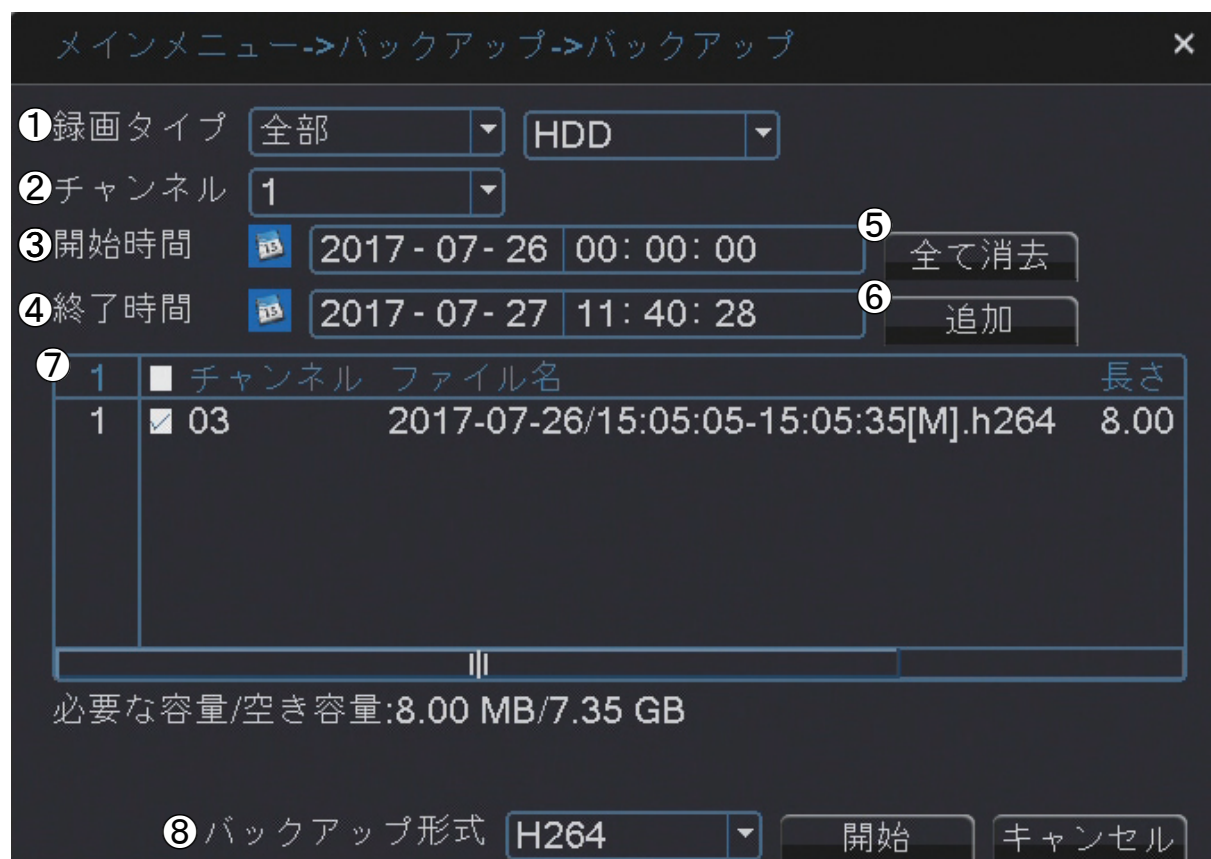


サブメニューまたはクイックメニューよりメインメニューを開きます。



録画設定よりバックアップを選択します。

バックアップメニュー



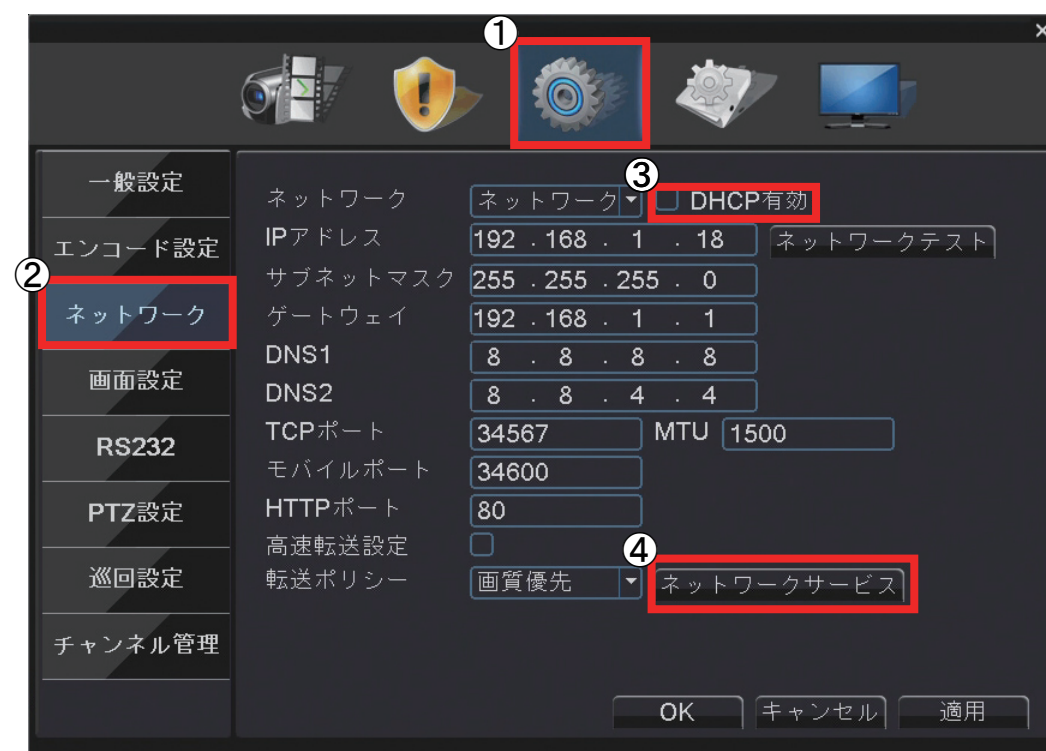
- ① : バックアップを行いたい録画のタイプを選択します。(全部/一般/アラーム/手動)
- ② : バックアップを行いたいカメラチャンネルを選択します。
- ③ : バックアップを行いたい録画ファイルを検索する開始時間を指定します。
- ④ : バックアップを行いたい録画ファイルを検索する終了時間を指定します。
- ⑤ : ⑥にて表示されたデータを非表示にします。
- ⑥ : ③④にて指定した時間の録画ファイルを検索し⑦に表示します。
- ⑦ : ③④にて指定された時間の録画ファイルが表示されます。バックアップを取りたいファイルをクリックしてチェックマークをつけます。
- ⑧ : バックアップするファイルの動画形式を選択します。(H.264/AVI)

■パソコンからの遠隔監視

本機をインターネットに接続することで、遠隔地のパソコンからでも本機の映像確認が可能です。



サブメニューまたはクイックメニューよりメインメニューを開きます。

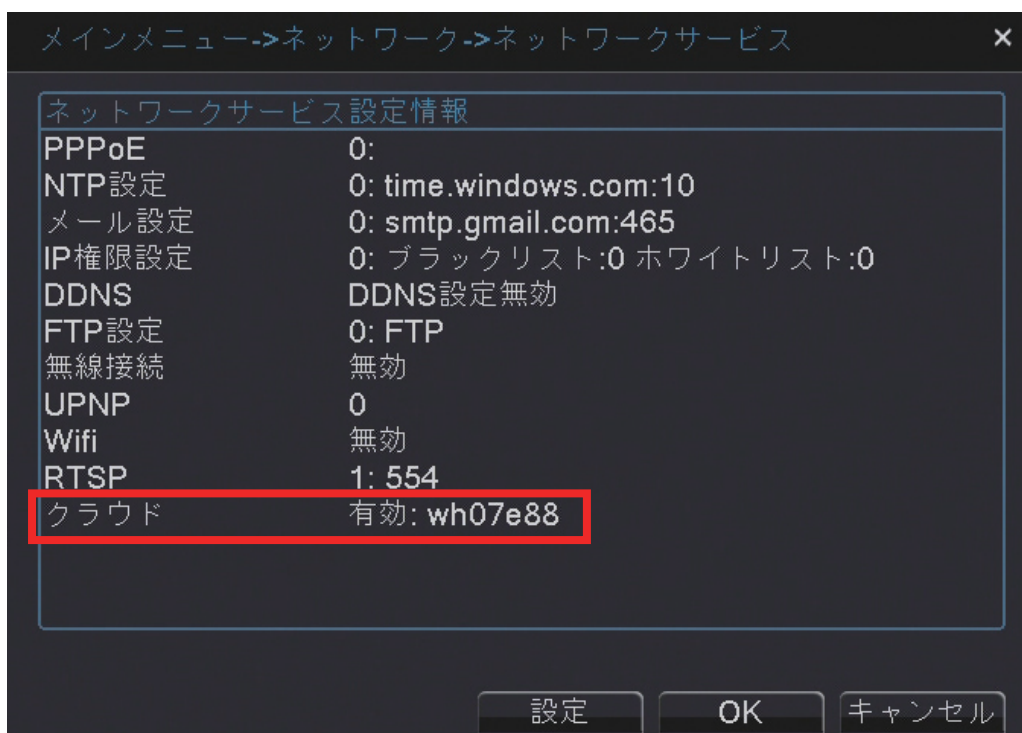


メインメニューより①システム設定を選択し、②ネットワークを選択します。

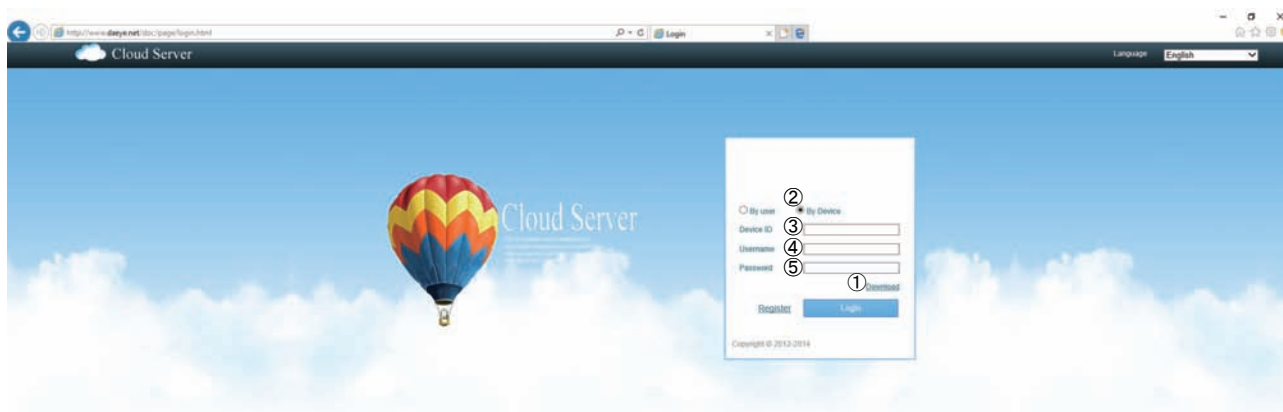
お使いのネットワーク環境に応じて設定を行います。

(特別な設定がない場合は、DHCP有効にチェックをつけてください)

④ネットワークサービスをクリックします。



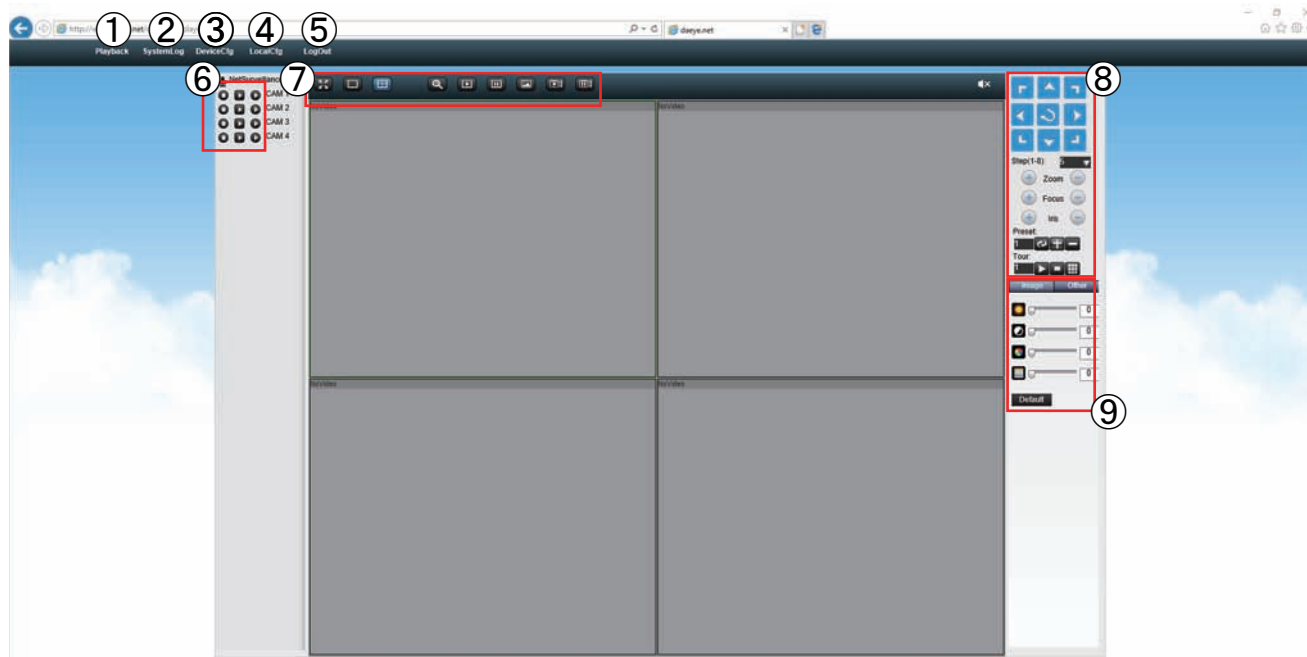
クラウドより本機のシリアル番号を確認します。
 映像を表示したいパソコンからインターネットエクスプローラーを開いて、下記のアドレスを入力します。
<http://www.daeye.net/>



上記のページが開くので、①を選択して、専用ソフトをダウンロード後、実行してインストールします。
 再度上記ページを開き、②「By Device」を選択します。
 ③のデバイスIDへ、上記にて確認した本機のシリアル番号を入力します。
 ④本機で設定されているユーザーIDと⑤パスワードを入力し、Loginをクリックします。

初期設定 ID admin パスワード 無し

遠隔監視画面



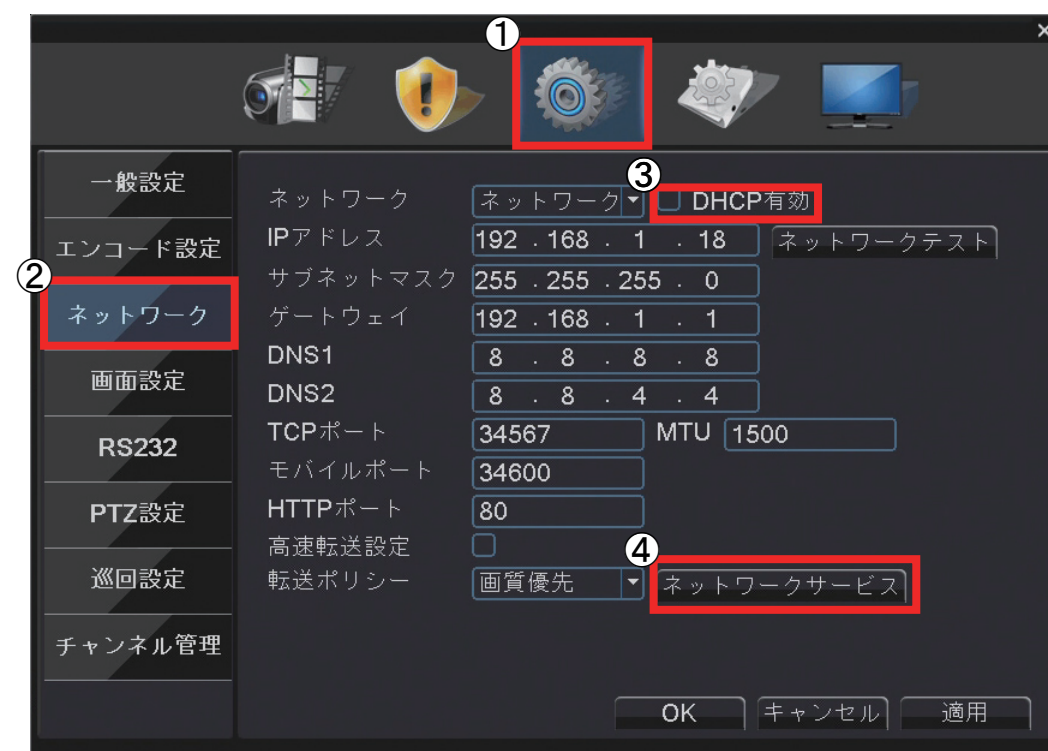
- ①：本機に録画されている映像を再生します。
- ②：本機のシステムログを確認できます。
- ③：本機の各種設定を変更できます。
- ④：パソコン側の各種設定を変更できます。
- ⑤：ログアウトを行います。
- ⑥：表示中のカメラ映像のメイン/サブストリームの変更、非表示が行えます。
- ⑦：映像の表示/非表示、画面の拡大が行えます。
- ⑧：PTZ対応カメラを使用している場合、PTZコントロールが行えます。
- ⑨：カメラの映像調整を行えます。

■スマートフォンからの遠隔監視

本機をインターネットに接続することで、お手持ちのスマートフォンからでも本機の映像確認が可能です。



サブメニューまたはクイックメニューよりメインメニューを開きます。

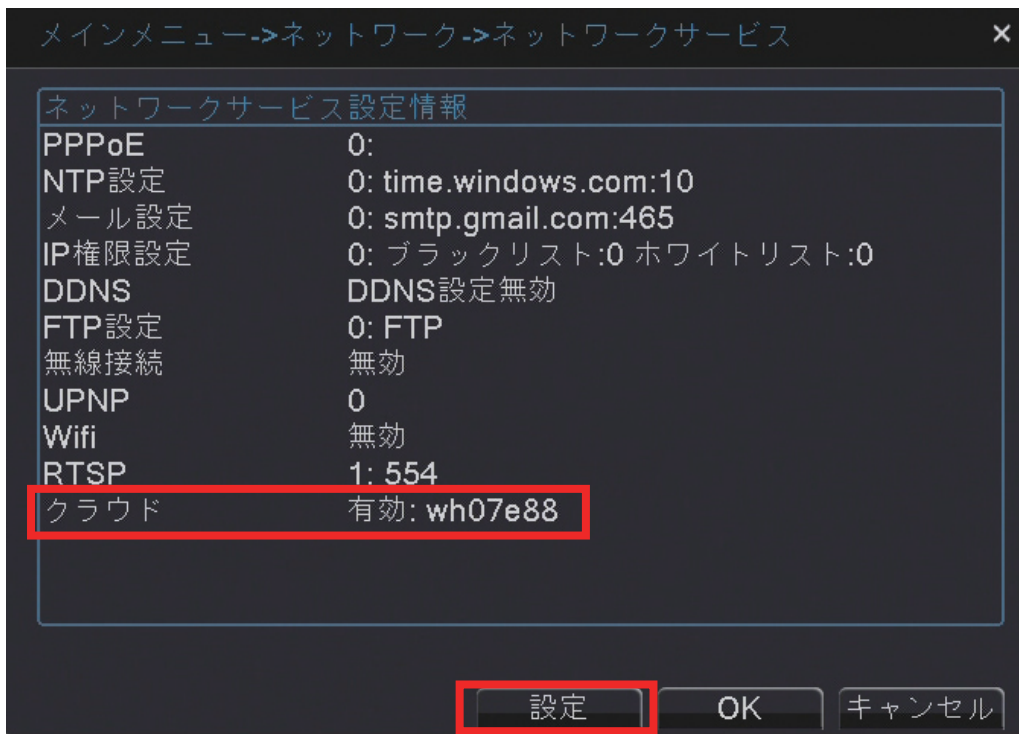


メインメニューより①システム設定を選択し、②ネットワークを選択します。

お使いのネットワーク環境に応じて設定を行います。

(特別な設定がない場合は、DHCP有効にチェックをつけてください)

④ネットワークサービスをクリックします。



クラウドを選択して設定をクリックします。



iphoneをご利用の場合はiOSを、androidスマートフォンをご利用の場合はAndroidを、インストールされているQRコードスキャンアプリで読み取ります。



XVR

専用アプリ「XVR」をダウンロード、インストールします。

User center

User name

password

Auto-login Forgot Password

Login

Local login

Register new user

Devices

+

アプリを起動後「Local login」をタップします。
デバイス画面が表示されるので、右上の「+」をタップします。

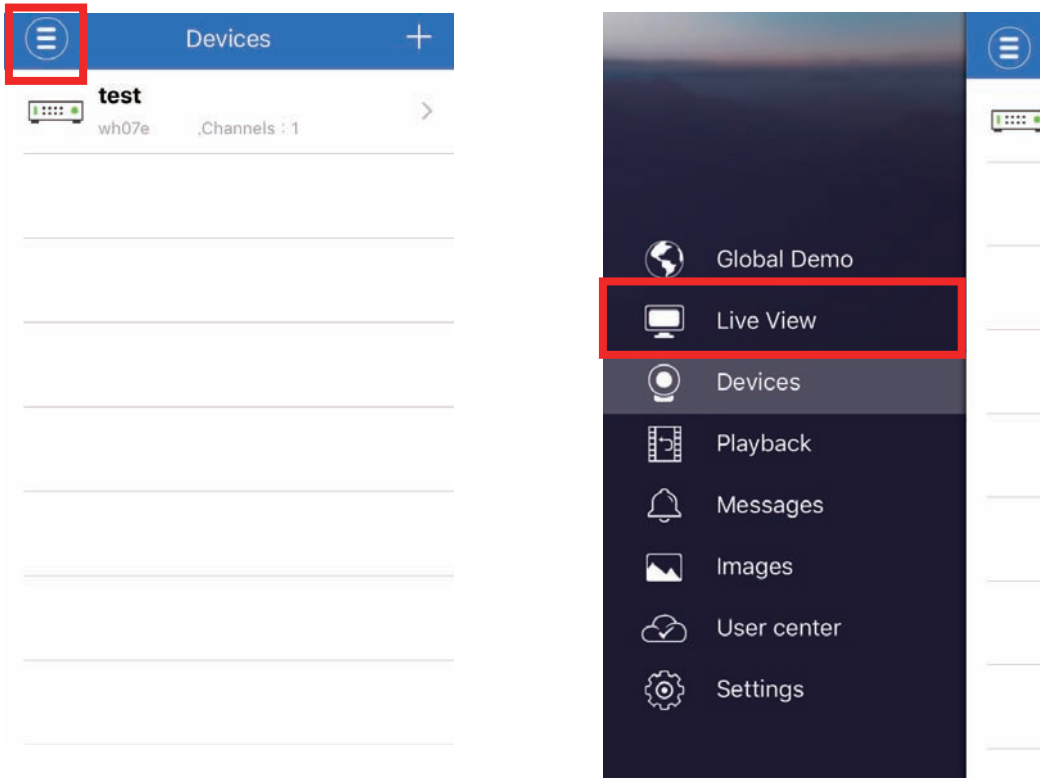
< Save

Type	GID	
①Name	test	
②GID	wh07e	📶 📄
③Username	admin	
④Password		
⑤Channel	1	AutoGet

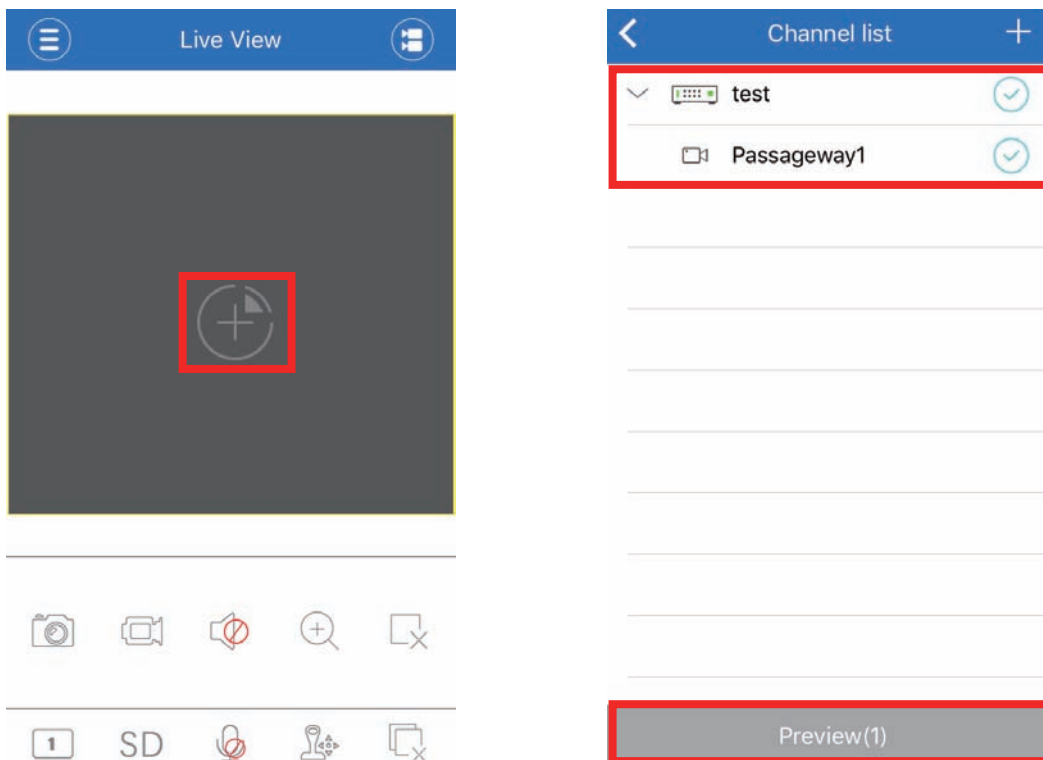
- ①：任意の名前を入力します。
- ②：本機のデバイスIDを入力します。
※本機クラウド画面のSNよりQRコードから読取も可能
- ③：ユーザー名を入力します。※初期設定 admin
- ④：パスワードを入力します。※初期設定 無し
- ⑤：表示させるチャンネル数を指定できます。
- ⑥：タップすることで設定が保存されます。



デバイス情報を入力します。



デバイス登録後、画面左上のメニューをタップします。
サイドメニューよりLive Viewをタップします。



Live Viewより画面をタッチしてChannel listを表示します。
映像を確認したいレコーダーからカメラを選択して、Previweをタップします。

製品保証書

型番：	
シリアル番号：	
保証期間：	
お買い上げ日：	
お客様ご住所：	電話番号：
お客様氏名：	
お取り扱い店	

この製品は精密な検査を経て、お届けしておりますことを保証いたします。
正常なご利用状態で、万が一故障した場合は無償にて修理いたします。
但し、次のような場合は無料保証が適用されませんので、ご了承ください。

1. 使用上の不注意や過失、施工上のミス、改造を加えることによる故障または損傷
2. 正規サービス店以外で修理されたことによる故障または損傷
3. お買い上げ後の郵送、移動、落下等による故障または損傷
4. 火災、地震、水害、その他天災などによる故障または損傷
5. 本保証書のご提示がない場合
6. 本保証書の所定事項未記入、あるいは軸を書き換えされている場合

※本製品に対するお問い合わせは販売店までお問い合わせください。

本製品の故障・損傷またはその使用中に生じた直接または、間接的な損害につきましては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。